

岸本基金奨学助成金のご案内

公益社団法人 医学振興銀杏会

岸本基金奨学助成金 趣意書

～この助成がめざすもの～

公益社団法人医学振興銀杏会は、大阪大学医学部卒業生が中心となって運営されている公益法人で、大阪大学医学部と連携を保ち、学術及び科学技術の振興を目的とする事業を行うことにより医学の発展に寄与することを目的としており、その設立は大正 13 年にさかのぼります。

設立当初から行っている本会の事業の大きな柱の 1 つに、医学部学生に対する修学の奨励及び育英があります。この事業を通して本会は、医師あるいは医学者となることに対して明確な志をもち、強い使命感、そして高い倫理観と協調性を備える優秀な人材の育英に貢献したいと考えています。

本会会員であり、慢性関節リウマチなどの自己免疫疾患の研究・治療において重要な分子 IL-6 の発見、及び IL-6 受容体抗体の開発という大きな功績により文化勲章を受章された岸本忠三氏(元大阪大学総長・元大阪大学医学部長)は、本会の事業に賛同され、大阪大学における優秀な医学部学生の育成のため、2011 年に本助成金創設のための原資を岸本基金より寄附されました。本助成金は、大学で規定されたカリキュラムによる医学知識の修学や技能の修得に留まらず、将来の自らの在り方について高い志をもち、その志を実現するために精励することを怠らない優秀な大阪大学医学部学生を奨学することにより、医学のさらなる発展に寄与する人材の育成に貢献することを目的としています。現在は、同じく趣旨に賛同された多くの方々のご寄附も原資となっています。

本助成金を受給する学生は、自らに課せられた使命を深く理解し、日々の学業に精励しつつ、将来、優れた医師あるいは医学者となるのにふさわしい人格と高い倫理観の形成につとめ、自らの志の実現に向けて不断の努力を惜しまない姿勢が求められます。公益社団法人医学振興銀杏会は、本助成金によって我が国の医学を担う多くの優秀な人材が大阪大学医学部から巣立ち、我が国のみならず世界のすべての人々に貢献できる医師・医学者となられることを確信しています。

※岸本基金は、関節リウマチなどの自己免疫疾患の研究・治療において重要な分子 IL-6 の発見、および IL-6 受容体抗体(物質名: Tocilizumab)の開発を行った岸本忠三氏によって 2008 年に設立された基金です。

岸本忠三氏のご略歴

- 1939年 大阪府生まれ
- 1964年 大阪大学医学部卒業
- 1969年 大阪大学大学院医学研究科修了 医学博士
- 1970年 米国ジョーンズ・ホプキンス大学 リサーチフェロー、客員助教授
- 1974年 大阪大学医学部助手
- 1979年 大阪大学医学部教授(病理病態学)
- 1983年 大阪大学細胞工学センター教授
- 1991年 大阪大学医学部教授(第三内科)
- 1995年 大阪大学医学部長
- 1997年 大阪大学総長
- 2003年 大阪大学大学院生命機能研究科教授

受賞歴

- 1982年 ベーリング・北里賞
- 1983年 大阪科学賞
- 1986年 ベルツ賞
- 1988年 武田医学賞、朝日賞
- 1990年 日本医師会医学賞、文化功労者
- 1991年 米国科学アカデミー外国人会員、国際アレルギー学会賞
- 1992年 恩賜賞・日本学士院賞、サンド免疫学賞
- 1998年 文化勲章
- 2003年 ロベルト・コッホゴールドメダル
- 2009年 クラフォード賞
- 2011年 日本国際賞
- 2017年 キング・ファイサル国際賞
- 2019年 慶應医学賞
- 2020年 Tang Prize(唐奨)
- 2021年 クラリベイト・アナリティクス引用栄誉賞

岸本忠三氏ご自身も学生時代に学業成績などを加味して支給される奨学金を受給され、学業に専念する一助となっただけでなく、後に研究者・指導者としてご活躍される精神的な源にもなったとの経験をお持ちで、本助成金創設をご提言頂きました。

奨学金名称 岸本基金奨学助成金 <2025年度>

応募期間:2~6年次 3月25日(火)から4月11日(金)16時まで

1年次 4月 7日(月)から4月18日(金)16時まで

※応募書類はホームページ(<https://www.ichou.or.jp>)よりダウンロードして下さい。

申請資格	大阪大学医学部医学科に在籍し、社員総会の奨学金授与式※に出席できる者。 出席できない場合は、交付を取り消されることがある。 ※2025年5月31日(土)13時30分吹田キャンパス銀杏会館3階にて
奨学金額	・1年次 月額 5万円×12ヶ月＝総額 60万円(返済の義務なし) ・2~6年次 月額 10万円×12ヶ月＝総額120万円(返済の義務なし) 初回支給の6月のみ4月以降分をまとめて支給 ・奨学金の給付期間は当該年度1年間のみ。希望者は年度ごとの応募が必要
採用人数	・1年次は4名程度を予定、2年次~6年次は各学年2名程度を予定 ・採択者の学年および氏名は、本会広報誌およびホームページにて公開
審査要項	1. 学業に精励し、成績優秀であること 2. 医学生として将来に向けての高い志を有すること 3. 医師あるいは医学者となるのにふさわしい人格を有すること
選考方法 および 結果通知	1次選考:書類審査。5月9日(金)に申請書記載の携帯およびPCアドレスに通知 2次選考:面接審査。吹田キャンパス銀杏会館にて一人約10分の個人面接 ※感染状況によっては Web 面接とする※ 1~3年次:5月20日(火)17~20時(5月22日に変更する可能性あり、12月末に確定) 4~6年次:5月19日(月)17~20時 5月23日(金)に申請書記載のアドレスに結果を通知
応募に 必要な書類	1. 申請書(https://www.ichou.or.jp よりダウンロード) 2. 希望理由書(https://www.ichou.or.jp よりダウンロード) 3. 成績証明書(2年次以上。応募開始日以降に証明書自動発行機より入手したものを提出、ただし4月時点で2年次の編入生は不要)
応募の 手続き	1. ホームページ TOP 画面左の「お問い合わせ」に必要事項を入力し送信 ※お問合せ内容欄に「岸本基金奨学助成金の申請」と記載すること 2. 下記に応募書類を提出
問い合わせ および 書類提出先	<small>こうえきしゃだんほうじん いがくしんこういちょうかい</small> 公益社団法人 医学振興銀杏会 事務局(吹田キャンパス銀杏会館2階) 〒565-0871 吹田市山田丘 2-2 大阪大学銀杏会館内 (tel)06-6879-3501(fax)06-6879-3503 (E-mail)office@ichou.med.osaka-u.ac.jp ※提出方法は、郵送もしくは事務局へ持参すること